

2021年11月1日から100%再生可能エネルギーに切り替え

## C02フリー電力導入のお知らせ

小型建設機械を開発・製造・販売する株式会社竹内製作所(本社/長野県埴科郡坂城町、代表取締役社長/竹内敏也)は、2021年11月1日から、長野県内の全事業所(本社工場、戸倉工場、びんぐし試験場)で、使用する電力の全てをC02フリー電力(※)に切り替えることといたしました。これにより、対象事業所の電力は実質的に再生可能エネルギー100%に切り替わり、年間で電力約6,190MWh分のC02、おおよそ2,829トンが削減されます。(2020年度実績より)

当社は、SDGs(持続可能な開発目標)を念頭に、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えております。気候変動の抑制に向けては国内外で取り組みが加速しており、当社といたしましても、「工場からのC02排出量を2030年度までに50%削減する(2015年度比)」との目標を掲げております。このたび目標達成に向け、C02フリー電力への100%切り替えを決定いたしました。

環境・エネルギーをはじめとした社会課題の解決を経営の最重要課題の一つに位置づけ、当社一丸となってサステナブル経営の推進に取り組んでまいります。

※ 中部電力ミライズ株式会社様が調達する電気のうち、水力発電及び太陽光発電に由来する環境価値を活用することで、実質的に再生可能エネルギー100%とした電気の供給を実現しています。

以上

### 【本社工場・第三工場の太陽光発電】



お問い合わせ先

株式会社竹内製作所 経営管理部 経営企画課 阪井 大志

〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平 205 TEL:0268-81-1200

◆ 持続可能な社会の実現に向けた当社の取り組みは、以下にて情報公開しております。

<https://www.takeuchi-mfg.co.jp/sustainability/>